



Panasonic®

取扱説明書

急速充電器

〔単3形ニッケル水素電池用〕

品番 **BQ-CC20**

このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2~7ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。

BBQ6CAC2001A

愛情点検 ● 長年ご使用の充電器の点検を!



こんな
症状は
ありま
せんか

- ・充電中、異常な音がある。
- ・充電器が異常に熱い。
- ・こげくさいにおいがする。

ご使用
中止

事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ
おぼえのため
記入されると
便利です

お買い上げ日	年 月 日	品番	BQ-CC20
販売店名	TEL () -		

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

<http://panasonic.co.jp/cs/>

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時~20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「510#」を押してください。

(番号を押しても案内が聴く場合は、「*」ボタンを押してから操作してください。)

■上記番号がご利用いただけない場合

06-6907-1187

■FAX フリーダイヤル

0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

G0811-0

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

危険 「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

2

充電器について

危険

当社のニッケル水素電池以外には充電しない



電池の液もれや発熱、破裂、発火の原因になります。

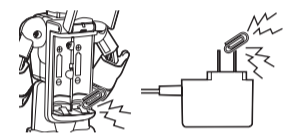
分解・改造しない



発熱や発火、感電の原因になります。

警告

接点部に金属類を差し込まない



発熱や発火、感電の原因になります。

水やその他の液体を入れたり、濡らしたりしない

発熱や発火、感電の原因になります。

3

充電器について(つづき)

警告

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
ぬれ手禁止
発熱や感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、発熱や感電の原因になります。

小児が使用の際には、保護者が正しい使い方を十分に教える
感電やけがの原因になります。

電源プラグを破損するようなことはしない
傷んだまま使用すると、発熱や感電の原因になります。

電源プラグのほこり等は定期的にとる
プラグにほこり等がたまると、発熱や感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない
発熱の原因になります。

電子式変圧器(トラベルコンバーター)は使用しない
発熱や故障の原因になります。

乳幼児の手の届かない所で使用・保管する
感電やけがの原因になります。

4

注意

0~35℃以外の所では充電しない
電池の液もれや発熱、破裂の原因になります。

充電器を落下しやすいところに置かない
発熱や発火、感電の原因になります。

直射日光のあたる場所や高温の場所で充電しない
発熱の原因になります。

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く
発熱や感電の原因になるおそれがあります。

湿気やほこりの少ない場所で使用・保管する
発熱や発火、感電の原因になります。

電源プラグがいたんだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
発熱や感電の原因になります。

5

充電式ニッケル水素電池について

※けがや電池の液もれ・発熱・破裂の原因となるので、必ず以下のことを守る。

危険

- ⊕と⊖を逆にして使用しない。
- 専用充電器以外で充電しない。
- 火中に投入、加熱、ショート、はんだ付け・変形・改造・分解などしない。
- 電池を水中ライトなどの密閉した器具に使用しない。
- 乾電池や容量・種類・銘柄の違う電池を混用しない。
- 電池からもれた液が目に入った時は失明の原因になることもあるのでこすらずにきれいな水で十分洗い流し直ちに医師の治療を受ける。

注意

- 新旧の電池、充電した電池・放電した電池の混用はしない。
- 強い衝撃を与えたり、投げつけない。
- 2本以上使用する時は同時に充電して使用する。
- 使用しない時は、機器から取り外すこと。

6

警告

- ⊕と⊖に金属物等を接触させない。また金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない。
- 外装ラベルまたはチューブをはがしたり、傷をつけない。
- 電池からもれたアルカリ液が手や衣服についた時は直ちにきれいな水で洗い流すこと。
- 乳幼児の手の届かないところに保管する。電池を飲み込んだ場合はすぐ医師に相談する。
- 液もれや変色・変形などの異常に気づいた時は使用しない。
- 20個以上直列に使用しない。

7

<使用温度範囲>

- 放電(機器使用時) -5℃~50℃ ● 急速充電0℃~35℃、普通充電0℃~40℃
- 保存 -20℃~35℃

この温度範囲以外では、電池の性能や寿命を低下させる原因となります。長期間機器を使用しない場合は、電池の液もれやサビをさけるため、使用機器から電池を取り出して、保管してください。使用機器の説明書をご確認ください。

■初めてご使用の場合や長期間使用されなかった場合には充電してからお使いいただくことをおすすめします。

■機器での使用時間が短い場合には2~3回充放電を繰り返していただくことをおすすめします。

■電池の使用時間が著しく低下した時が寿命なので新しい電池とお取り替えください。

■機器によっては使用できない場合や使用時間が短くなる場合があります。機器の取扱説明書または機器メーカーにご確認ください。

■使用する際に乳幼児が充電器や使用機器から取り出さないように注意してください。

■小児が使用の際には、保護者が取扱説明書の内容を教えてください。また、使用中においても、取扱説明書の通り使用しているかどうかをご確認ください。

■直射日光の強いところや、炎天下の車内、火のそば、ストーブの前面などの高温になる場所で使用・放置しないでください。

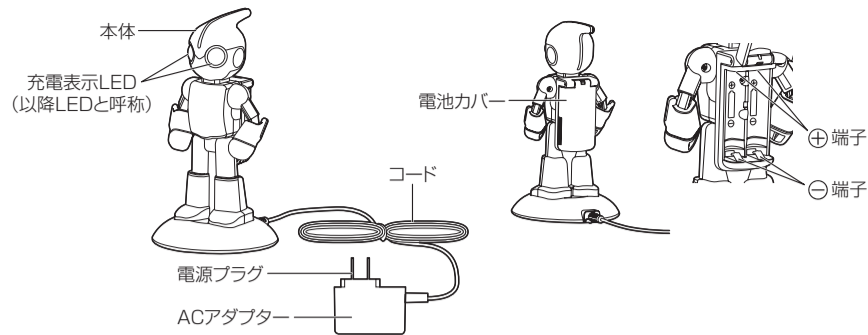
■安全のため、携帯用ケース等に入れての保管・持ち運びをおすすめします。

充電器使用上のお願い

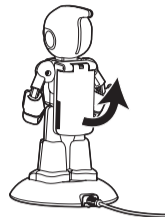
- 本体とACアダプターとはコードでつながっています。本体からコードを外すことはできません。コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ひねったり、ひっぱったり、重いものをのせたりしないでください。
- 本体の電池カバー以外の“うで”や“頭”などは固定されていて動きません。無理にひねったり、回転させようとししないでください。故障や破損の原因となります。
- 充電器を落下しやすい不安定なところや直射日光のあたる場所に置かないでください。
- 乳幼児の手の届かない所で使用・保管してください。感電やけがの原因になります。
- 充電中にコードを引っ掛けたり、本体を転倒させることのないように使用場所にご注意ください。
- 充電中は本体、ACアダプターや電池が熱く感じられることがあります。異常ではありません。
- 充電完了した電池を続けて充電しないでください。充電完了の状態でも再度充電すると約30分の再充電が行われる為、場合によっては電池の寿命を低下させることがあります。
- 充電器を使用温度範囲外でご使用になると、十分に充電ができなくなります。
- 電池の品番によっては、初めてお使いになるときや、長期間（3か月以上）ご使用にならなかったとき、1回の充電では電池が十分に充電されないことがあります。その場合はご使用と充電を2～3回繰り返すことをおすすめします。
- 充電完了後や使用しないときは節電のためACアダプターをコンセントから抜いてください。微小電力を消費しています。
- 充電中は、「ジー」という小さな音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。気になる場合は、場所を離れてご使用ください。
- ラジオなどに雑音が入る場合は本体とACアダプターをラジオから1m以上離してください。

8

各部のなまえ



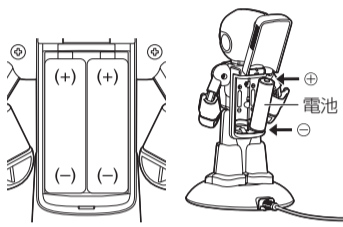
充電のしかた



- 1. 電池カバーをあける**
電池カバーを矢印の方向にあける。

9

充電のしかた (つづき)



※単3形を1～2本充電できます。



※充電している電池の本数が1本でも2本でも2つのLEDが同時に点滅または点灯します。電池1本ごとの個別表示はいたしません。

- 2. 電池を入れて電池カバーをしめる**

⊕、⊖の方向を確認して、
(1) ⊖側を先に入れる。
(2) ⊕側を後から入れる。
(3) 電池カバーをしめる。

- 3. ACアダプターの電源プラグを家庭用コンセントに根元まで確実に差し込む**

※乳幼児の手の届かないところで充電してください。感電やけがの原因になります。

- 4. 充電表示を確認する**

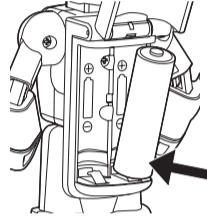
LEDを確認する。

充電表示	
充電中	点滅
充電完了	点灯
異常検知	消灯

※LEDが点滅または点灯しない場合は、「故障と思われるた」(14ページ)をお読みください。

10

充電のしかた (つづき)



- 5. 充電完了後は、電源プラグをコンセントから抜いて電池を取り出す**

電池取り出し簡単、ポップアップ機構
※電池の⊖側を上から押さえると⊕側が浮き上がり、取り出しやすくなります。

適合電池と充電時間 (目安)

※使い切った電池をフル充電する場合

	電池タイプ	電池品番	1本充電時	2本充電時
ニッケル水素電池	単3形	HHR-3X**	約3時間30分	約6時間
		HHR-3M**	約3時間	約5時間
		HHR-3L**	約1時間30分	約2時間30分

- 一覧表の電池品番末尾の**は充電時間に起因しない仕様変更を示します。(例) HHR-3M** ⇒ HHR-3MWS、HHR-3MVS、HHR-3MRS、HHR-3MPSなどを表します。
- 上記電池品番以外でも当社の単3形ニッケル水素電池であれば、いずれの品番でも充電できます。
- ご購入後、使用されていない電池を初めて充電された場合、電池の残容量により上記充電時間よりも早く充電が完了する場合がありますが異常ではありません。また、電池のご使用状態により充電時間は上記目安時間より短くなったり、長くなる場合があります。
- 充電器の使用温度範囲内でも周囲温度によって充電時間が多少長くなることがありますが、異常ではありません。約5℃～30℃の周囲温度で充電されることをおすすめします。

11

仕様

定格入力	AC100-240 V 16 VA 50-60 Hz
定格出力	DC1.5 V 450 mA × 2
電池を外したときの消費電力	約0.1 W
使用温度	0℃～35℃
外形寸法	本体 約 幅100×高さ185×奥行100 (mm)
	ACアダプター 約 幅26×長さ57×厚さ61 (mm)
	コード 長さ 約1.2 (m)
質量	約246 g (電池別)
充電可能な電池の数	単3形ニッケル水素電池1～2本

ニッケル水素電池のリサイクルについてのお願い



Ni-MH

充電式ニッケル水素電池は貴重な資源を使用しています。ご不要になった充電式電池は廃棄せず端子にテープ等を貼り付け、絶縁してから充電式電池リサイクル協力店にお渡しください。

12

お手入れのしかた

- 充電する前に充電式電池の⊕、⊖端子を乾いた布でふいてください。
- 6か月に1回は充電器の⊕、⊖端子を乾いた布でふいてください。

海外での使いかた

- この充電器は、電源電圧 (AC100-240 V)、電源周波数 (50-60 Hz) に対応しています。ただしコンセントの形状は、国、地域によって異なりますので、プラグアダプター (空港売店などで販売) が必要となる場合があります。
- 充電のしかたや充電時間は、国内と同じです。

- この充電器を海外旅行者用電子式変圧器 (トラベルコンバーター) に接続して使用しないでください。発熱や故障の原因になります。

- ご使用される国、地域の電源事情によって、落雷したときに電源コンセントへ通常より非常に高い電圧がかかり、充電器が故障する場合があります。雷発生時は、ご使用をひかえてください。

13

故障と思われたら

次の表に従って調べていただき、直らないときにはお買い上げの販売店にご相談ください。

現象	原因	対処の方法
充電式電池の使用時間が短くなった	端子が汚れている	充電式電池と充電器の⊕ ⊖端子を乾いた布で強く拭く
	充電式電池が劣化している	新しい電池に交換する
充電表示LEDが点滅または点灯しない	充電式電池の入れかたの誤り	充電式電池を正しく入れる
	充電式電池の接触がわるい	端子の汚れを取り除く
	電源プラグの接触がわるい	電源プラグの汚れを取り除く コンセントを変えてみる
点滅していた充電表示LEDが消灯する	誤って乾電池を充電している	乾電池は充電しない
	充電式電池が劣化している	新しい電池に交換する
目安の充電時間より大幅に短い時間で充電が完了する	充電不要な状態の電池を充電した (充電完了品または購入後使用されていない電池を初めて充電された場合)	そのまま機器で使用した後に充電してみる
充電中に本体、ACアダプターや電池があたたかくなる	充電時のエネルギー交換熱によるもの	約50℃程度は正常な発熱温度です

14

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社 (以下「当社」) は、お客様からお知らせいただいたお客様の氏名・住所・電話番号などの個人情報 (以下「個人情報」) を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社はおお客様の個人情報を、パナソニック製品に関するご相談対応や修理サービス対応などに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、お客様に折り返し電話させていただくための、発信番号を通知いたしておりますので、ご了承願います。
2. 修理やその関連業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
3. お客様の個人情報をアンケート (お客様ご相談対応向上など) に活用させていただきます場合があります。
4. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
5. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

15